

平成 25 年度第 3 回 医療法人社団主体会倫理委員会 会議記録の概要	
開催日時	平成 25 年 9 月 30 日 16 時～16 時 45 分
開催場所	小山田記念温泉病院第 3 会議室
出席委員	毛受、北村、山中、牧野、田中、家崎、浅野（敬略称、順不同）
新規研究計画の審議	
申請者	中川 雅弘
研究名	認知症者の認知機能と入浴習慣に関する研究
研究内容 要旨	認知症者の知的障害の現れ方を知能検査、言語性検査、動作性検査に分類し、主たる介護者に入浴調査アンケートを実施する。
審議結果	差し戻し
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・研究内容には問題はないが、患者家族への説明文が非常に分かりにくいので、分かりやすい言葉に改める。 ・補償の有無を再検討する。
新規研究計画の審議	
申請者	水谷 真康
研究名	中年期者への Foot bath exercise の効果
研究内容 要旨	健常成人（青年層）に対し効果を認めた Foot bath exercise を中年期者に実施し年齢による血管の器質的変化の影響を証明する。
審議結果	条件付承認
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者を 40～65 歳の内科治療を受けていない健常成人とする。 ・健康被害に対する補償を用意している場合は、それも文書で説明する。
書類送付による審議	
申請者	中野 あき
研究名	iPad 使用による患者情報の可視化を試みて
研究内容 要旨	移乗動作に注意が必要な患者に対し、リハスタッフよりレクチャーを行っているが、不在スタッフには口頭での伝達となる為、iPad で動画を撮影したものを見ることで情報の共有化を図る。
審議結果	条件付承認
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・病院長名を川村直人に改める。 ・アンケートの対象を、新館 4 階病棟の看護、介護職員とする。 ・アンケートは看護職員、介護職員で別々に集計をしたほうが良い。 ・アンケートの内用を集計しやすいように改めたほうが良い。 ・アンケートは研究開始前と、研究終了後に行う。

	・患者様用の説明書に iPad で撮影した動画、写真は研究終了後に消去する事を記載する。
新規研究計画の審議	
申請者	沼倉 智恵子
研究名	KYT 導入によるスタッフの危険予測能力向上を目指して
研究内容 要旨	転倒・転落事故によるスタッフの危険に対する感受性を磨き、気付きの訓練を行う事により、スタッフの危険予測能力を向上を目指し、安全・安楽な患者様の入院生活につなげる。
審議結果	承認
意見	アンケートは看護職員、介護職員で別々に集計をした方が良いとの意見があった。
書類送付による審議	
申請者	伊藤 真理子
研究名	退院支援における訪問看護師の家族への関わりを考える — 家庭環境が関連した症例を通して —
研究内容 要旨	退院患者の家族の安定した生活パターンを援助する為に、家族が患者の療養生活を受け入れ、退院支援にかかわるポイントを明らかにする。
審議結果	承認
意見	・特になし